

令和2年度

第62回全国社会教育研究大会 新潟大会

第51回関東甲信越静社会教育研究大会

第20回新潟県社会教育研究大会 長岡大会

開催要項 (変更版)



※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、県をまたぐ移動について細心の注意を払うことが求められています。このような状況を考慮し、9月7日の全国社会教育研究大会新潟大会実行委員会において、大会参加者を原則新潟県内関係者に限定して開催し、全国の方へは書面及び動画（録画）によって大会の様子を配信し、これからの時代の社会教育を共に考えていくこととしました。参加を希望される方は、この申込用紙で再度お申し込みいただきたく、お願い申し上げます。

1 大会スローガン

こめひゃっぴょう

未来につなぐ「米百俵」

～フェニックスの地ではじまるこれからの社会教育～

2 研究主題

新しい社会教育をデザインする

～つなぎ はぐくみ 響きあう 生涯学習社会の実現～

3 委員長メッセージ

新型コロナウイルス感染症の拡大は、東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、様々なイベントが中止や延期に追い込まれ、新しい生活様式が求められるようになり、日々の生活も一変しました。このような混沌とした状況の中で人々を「つなぎ はぐくみ 響きあわせる」社会教育委員の活動もますます複雑化し、社会教育委員が「つながり」、互いに「はぐくみ」、活動を「響きあわせ」自らを向上させることが極めて重要となっています。

本県では全国社会教育研究大会の開催に向けて2年前より準備を進めて参りましたが、全国的に新型コロナウイルス感染症収束への出口が見えない状態が続く、県をまたぐ移動については細心の注意を払うことが求められています。

このような状況を総合的に検討、熟慮した結果、本研究大会の通常開催は断念し、感染拡大防止策を十分に整えた上で、県内関係者を対象に事例発表（新潟県内の発表者のみ）、シンポジウム、記念講演会などについて1日に短縮した研究大会を実施し、全国の皆様へは、書面（大会冊子）及び短縮した研究大会の様子を動画（録画）配信することを基本に開催することとしました。

本県は自然災害をはじめ、これまでも幾多もの困難に見舞われてきましたが、フェニックス（不死鳥）のごとく立ち直ってきました。フェニックスの地・長岡市で、本県社会教育関係者が集い、5年後、10年後の未来を創る社会教育を共にデザインし、全国に発信していきたいと思っております。ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

4 期日

令和2年11月12日(木)

5 会場

シティホールプラザ「アオーレ長岡」(長岡市大手通1丁目4番地10)

6 参加者

新潟県及び新潟県内市町村の社会教育委員及び社会教育関係者、
生涯学習・社会教育に関心のある方

7 主催

一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、
新潟県社会教育委員連絡協議会、新潟県教育委員会、長岡市、
第62回全国社会教育研究大会新潟大会実行委員会

8 参加費

一人 3,000円(参加資料代として)

9 大会日程

9:30	10:00	10:40	11:40	11:50	12:40	13:40	14:50	15:10	16:20	16:40
受付	開会式	事例発表①	休憩	事例発表②	昼食・休憩	シンポジウム	休憩	記念講演	閉会式	

※状況に応じて変更になる場合があります。

10 大会内容

- 受付 9:30~10:00
- 開会式 10:00~10:40
- 事例発表 10:40~12:40
- 新潟市 … 「学校と地域の連携・協働 ～高校・公民館・地域住民のつながる活動～」
- 燕市 … 「食育活動から展開する家庭教育」
- 糸魚川市… 「地域の元気を引き出す社会教育」
— 「西海地区地域づくりプラン」の活動理念と 取組について—
- 長岡市 … 「『学び』と『交流』の拠点として」
— 長岡の人が育つまちづくりを目指して—
- 村上市 … 「ささえ隊(たい)・つながり隊(たい)・つくり隊(たい)」
— 高齢者が活躍して障がい者が笑顔になるまち—

○ シンポジウム 13:40~14:50

テーマ：新しい社会教育をデザインする
～つなぎ はぐくみ 響きあう 生涯学習社会の実現～

シンポジスト：鈴木 眞理 氏（青山学院大学教授、
（一社）全国社会教育委員連合会長）

真柄 正幸 氏（新潟市食育・花育センター センター長）

羽賀 友信 氏（まちなかキャンパス長岡 学長）

コーディネーター：山田 智之 （新潟県社会教育委員連絡協議会会長、
上越教育大学 教授）

○ 記念講演 15:10~16:20

演題：「当たり前の幸せが響きあう社会」

講師：女優・エッセイスト 星野知子氏

※感染状況によってオンラインで
の実施となる場合もあります。



11 参加申込等

- (1) 参加希望者は、10月9日（金）までに参加申込書に必要事項を記入の上、市町村社会教育担当課・係へお申し込みください。
- (2) 市町村社会教育担当課・係及び地区社連の取りまとめ
 - ① 参加者名簿（A表）により、10月14日（水）までに、地区社連事務局（上・中・下越教育事務所）に提出してください。
 - ② 県社連事務局から、大会参加費の請求書をお送りしますので、参加人数分の参加費（3,000円×人数分）を11月5日（木）までに次の金融機関にお振り込みください。

振込金融機関	第四銀行 県庁支店「店番号239」
口座	普通預金 口座番号 5008071
名義	全国社会教育研究大会新潟大会 委員長 山田 智之

※例年と違う口座となっています。御注意ください。

- ③ 参加申込み後の取消し等は、大会主管事務局の中越教育事務所社会教育課内の中社連事務局へ御連絡ください。振込手数料を差し引いて返金させていただきます。
11月5日（木）以降連絡の取消しは、返金いたしませんので御了承ください。
- (3) 上越及び下越地区社連事務局は、10月16日（金）までに、B表を中社連事務局に提出してください。
- (4) 弁当（税込1,000円）の申込みについては、A表により受け付けます。なお申込み後の数の変更、取消し等は、中越教育事務所社会教育課へ直接御連絡ください。（申込みの変更、取消し等は10月29日（木）まで）

12 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 発熱、あるいは咳、咽頭痛等の症状がある場合は、参加をお控えください。
- (2) 開催日前（2週間以内の期間）に、感染拡大が見られる新潟県外の地域との往来がある場合は、体調に十分注意してください。
- (3) 来場時に検温を実施します。
- (4) 受付は各市町村の代表者がまとめて行うよう、御協力をお願いします（受付場所周辺に来場者が滞留しないよう、導線の確保など対策を講じます）。
- (5) 会場では、マスクの着用や手洗い、手指消毒の徹底をお願いします。
- (6) 定期的に換気を行います。
- (7) 座席の間隔は十分な距離を確保し、終日指定席とします。昼食も原則として指定の座席でとられるようにお願いします。

13 その他

- (1) 市町村ごとに名札を御用意ください。
- (2) アオーレ長岡に無料駐車場はございません（30分100円、上限なし）。
自家用車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

14 照会先

新潟県社会教育委員連絡協議会事務局

・ 県教育庁生涯学習推進課 TEL 025(280)5616 FAX 025(284)9396

第20回新潟県社会教育研究大会長岡大会主管事務局

・ 中越教育事務所社会教育課 TEL 0258(38)2652 FAX 0258(38)2682

・・・・・・・・・・・・・・・・ き り と り ・・・・・・・・・・・・・・・・
第62回全国社会教育研究大会新潟大会参加申込書

フリガナ 氏 名	弁当希望	備 考 (役職等)
	希望なら○	
(例) レイワ ゲンキ 令和 元気	○	社会教育課係長

→ 参加者から各市町村社会教育担当課・係へ

※備考欄には、社会教育委員以外の方の役職・当日担当等を御記入ください。

(県社連所属市町村の行政担当者1名は、参加費を徴収しませんので必ず御記入ください。)

